

大交流時代への新たな航海^{たびだち}

～海・しま・大地とひとが奏でる活みなぎるまちづくり～

広報 ひらど

Hirado City Public Information

2005

12

December

No.003

旬^{かき}の味覚 牡蠣^{かき}を食す

～いきつき勇魚まつり～

Contents

初代市長に自 濱 信氏	▶ P02
市長選・市議選開票結果	▶ P03
市議会議員の顔ぶれ	▶ P04
平成16年度決算報告(旧4市町村)	▶ P05
特集 海からの贈り物	▶ P10
まちのできごと	▶ P16
平戸遺産～平戸神楽～	▶ P19
まちのひとびと	▶ P20
みんなの図書館	▶ P22
サン・ケア平戸通信	▶ P23
平戸市からのお知らせ	▶ P24
情報ひろば	▶ P30
人口の動き・編集室から	▶ P32

新「平戸市」初代市長に 白濱 信氏

就任あいさつ

このたび、11月6日の市長選挙において、市民のみなさんの温かいご支援をいただき、新しく誕生した平戸市の初代市長に就任しました。

新市の基礎作りのため4年間の舵取りを任せられ、責任の重大さを痛感し、また、市政運営に最善の努力をしていきたいと決意を新たにしています。新市は、新市建設計画の基本理念である「大交流時代への新たな航海!～海・しま・大地とひとが奏でる活気みなぎるまちづくり～」の具体化を図り、「合併してよかった」といわれるよう、人が生き生きと活躍できるまちづくりを進めながら、活気みなぎるまちの実現を目指さなければなりません。

そのためには、旧市町村の文化や歴史、伝統を尊重しながら融合を図り、一日も早く平戸市民としての一体感を醸成することが大切と考えます。

合併特例債の活用についても地域間のバランスのとれた事業の推進に取り組まなければならないと考えています。基幹産業の連携を図り、地産地消を推進し、雇用の場の確保につなげ地元産業の活性化を図ることも重要です。一方、行財政改革については、人件費の削減、経費の節減など効率的な行政運営を進めていきます。市役所の仕事についても、専門職を拡充し多様化する市民のみなさんのニーズに対応できる組織づくりを構築するとともに、少子・高齢化への対応など市民サービスの低下を招かないようにしていかなければなりません。新「平戸市」発展のため市民のみなさんのご理解とご協力を賜りますようお願いし、就任のあいさつといたします。

平戸市長 白 濱 信

▲花束を受け取り初登庁する白濱市長

平戸市長選挙 平戸市議会議員一般選挙 開票結果

新「平戸市」発足後初めての市長・市議会議員を決める選挙が11月6日、市内53投票所で投票が行われ、即日開票の結果、初代市長に旧平戸市長の白濱 信氏が選ばれました。

また、市議会議員には平戸選挙区15人、生月選挙区5人、田平選挙区5人、大島選挙区から2人がそれぞれ選ばれました。

今回の選挙は、合併後初の選挙ということで、市内外から高い注目を集める選挙となりました。

平戸市長選挙開票結果

当 白 濱 信 氏	12,561 票
西川 克己 氏	10,279 票
山崎 雄士 氏	4,456 票
当日有権者数	31,687 人
投票者数	27,650 人
投票率	87.26 %

平戸市議会議員一般選挙開票結果

当日有権者数	31,687 人
投票者数	27,654 人
投票率	87.27 %

※当選した市議会議員は、次ページに掲載しています。

新市の円滑なスタートに尽力 小濱賢一職務執行者が退任

小濱職務執行者（旧大島村長）が、11月6日をもって退任されました。

小濱職務執行者は、10月1日の新「平戸市」発足から約1か月間、新「平戸市」の円滑なスタートに大変尽力いただきました。本当にご苦労さまでした。今後のご健勝をお祈りいたします。



▲職員から花束を受け取り見送られる小濱職務執行者

市長プロフィール

白 濱 信
Makoto Shirahama



主な経歴

昭和33年4月長崎県庁入庁以来、県庁の主要部局を経験し、行政のノウハウを会得する。

平成7年4月に県北振興局長に就任、県北地域の発展のため管内の地理的条件、地域の特性など情報分析し、県北地区の個性豊かな県政の推進役を担う。

平成8年12月、第12代平戸市長に就任。「公平・公正・清潔」を旨に「市民のために何ができるか」を常に考え市政推進に努める。今年10月1日の合併まで旧平戸市長として3期務める。

平戸地区

(定数15人)



かわぶちきよみ
川渕喜代美



かわかみしげつづ
川上茂次



おさきとしみつ
尾崎俊光



うらしょうぞう
浦莊藏



あやかりょういち
綾香良一



ひらいひろのり
平石博徳



つじけんじ
辻賢治



たけやまはつよし
竹山初吉



たけやまとしろう
竹山俊郎



たかたはかる
高田謀



よしづみさみ
吉住威三美



やまだのうしん
山田能新



やまうちせい
山内清二



やぎはらともこ
八木原友子



まつせきよし
松瀬清

生月地区

(定数5人)



もりよし
森能範



まつやまさだ
松山定夫



つかもとまさひで
塚本雅英



すみえたか
住江高夫



こんどうよし
近藤芳人

田平地区

(定数5人)



よしふくひろみ
吉福弘実



やまもとよし
山本芳久



やまうちまさ
山内政夫



おがわたか
小川隆友



あゆかわまな
鮎川學

大島地区

(定数2人)



ふくだひろし
福田洋



たしまてるみ
田島輝美

市議会議員の顔ふれ

※掲載順は50音順
敬称略



(生月)一般廃棄物埋立処分場の整備を行いました



(平戸)学校施設の改修を行いました



(平戸)公園整備事業を行いました



(生月)消防施設の整備を行いました



(田平)漁港の整備を行いました



(田平)学校施設の改修を行いました



(大島)離島体験滞在交流促進事業として大賀キャンプ場の整備を行いました



(大島)水産振興事業を行いました

写真で見る 平成16年度の主な事業

平成16年度決算報告(旧4市町村)

P6

旧平戸市

P7

旧生月町

P8

旧田平町

P9

旧大島村

予算の使い道については、毎年、市民のみなさんに公表しています。今回は、平成16年度の決算状況や借入金の高などの概要をお知らせします。

合併前の旧4市町村の財政状況は、歳入の8割近くを国や県からの地方交付税や補助金などに頼っていて、市町村民税などの独自で確保できる財源はわずかに割程しかありません。近年、

国、地方ともに財政状況は厳しい状況にあり、今後も地方交付税等の削減が進んでいくものと考えられます。

このような財政状況において、新市のまちづくり、住民サービスの向上への取り組みを進めるには、安定した財源の確保が求められます。合併効果による人件費をはじめとした経費の削減、類似施設への二重投資の回避など、

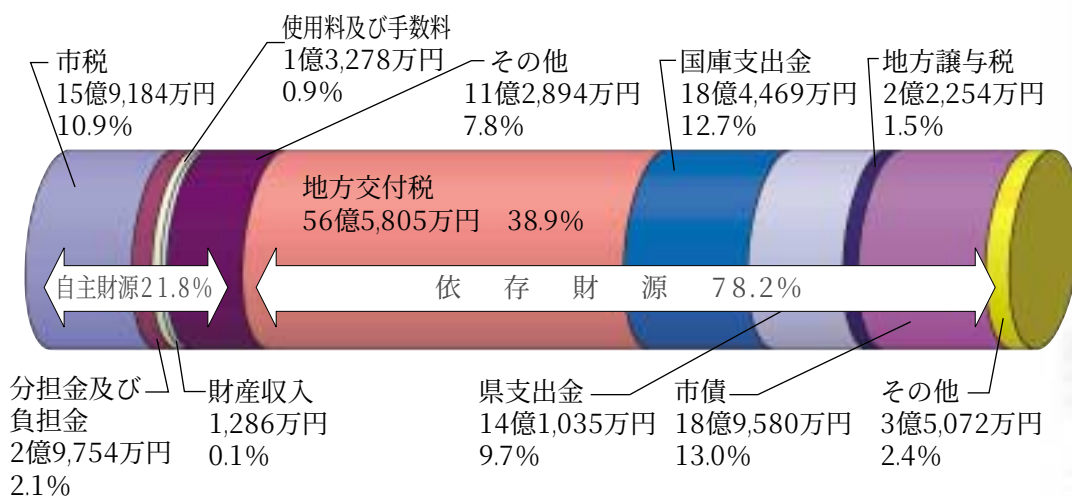
節約可能な支出をできる限り抑制することにより、柔軟な財政運営が可能となり、よりよいまちづくりに取り組むことができます。今後とも限られた財源の中で、必要性、効果などを十分検討しながら予算を執行し、財政運営の健全性を確保するため、なおいつその努力を続けてまいります。市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

節約可能な支出をできる限り抑制することにより、柔軟な財政運営が可能となり、よりよいまちづくりに取り組むことができます。今後とも限られた財源の中で、必要性、効果などを十分検討しながら予算を執行し、財政運営の健全性を確保するため、なおいつその努力を続けてまいります。市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

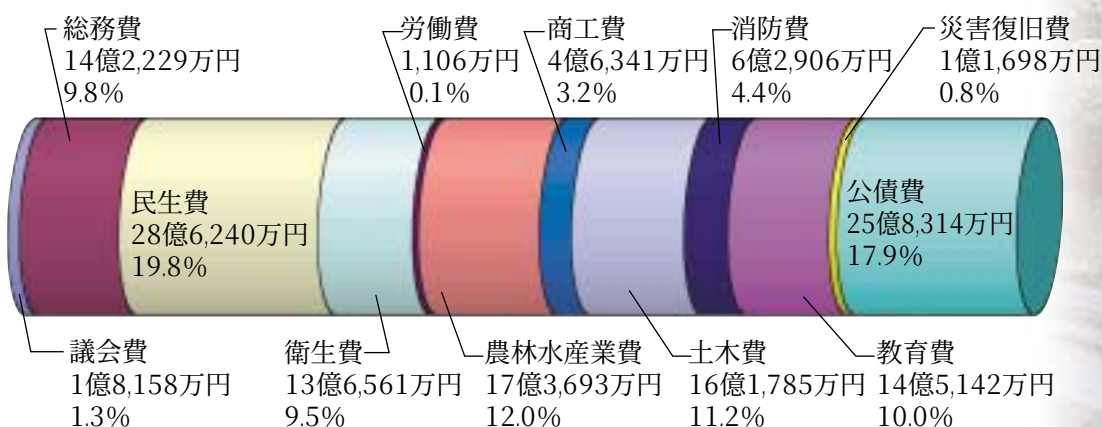
平成16年度決算報告(旧平戸市)

旧平戸市

収入(総額145億4,611万円)



支出(総額144億4,173万円)



■特別会計の決算

区 分	予算現額	歳 入	歳 出	歳入歳出差引額
国民健康保険(事業勘定)	27億1,314万円	27億5,548万円	27億 581万円	4,967万円
国民健康保険(直診勘定)	4,759万円	4,734万円	4,734万円	0円
老人保健	33億1,839万円	33億1,837万円	33億1,837万円	0円
介護保険	17億1,582万円	17億5,140万円	17億1,366万円	3,774万円
給与管理	27億5,466万円	27億4,554万円	27億4,554万円	0円

■公営企業会計の決算

区 分	収入	支出	収入支出差引額
水道事業	5億5,296万円	4億7,575万円	7,721万円
病院事業	14億3,233万円	15億3,404万円	△1億 171万円
資本的収支	2億3,770万円	4億 913万円	△1億7,143万円
資本的収支	1億3,524万円	2億4,365万円	△1億 841万円

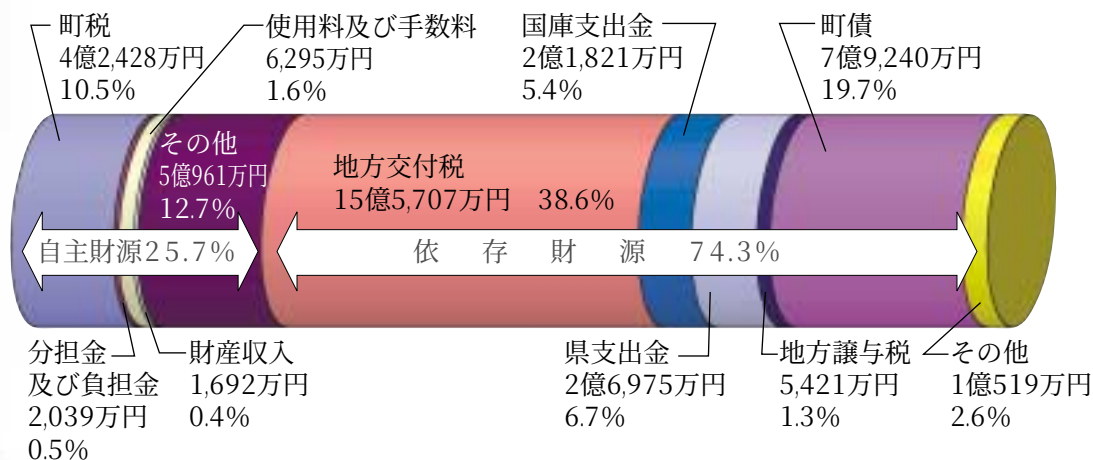
■市町村債の現在高(平成16年度末現在)

区 分	残 高	構成比
一般会計	186億 534万円	80.5%
水道事業	22億5,371万円	9.7%
病院事業	22億5,509万円	9.7%
国保直診	1,236万円	0.1%
合 計	231億2,650万円	100.0%

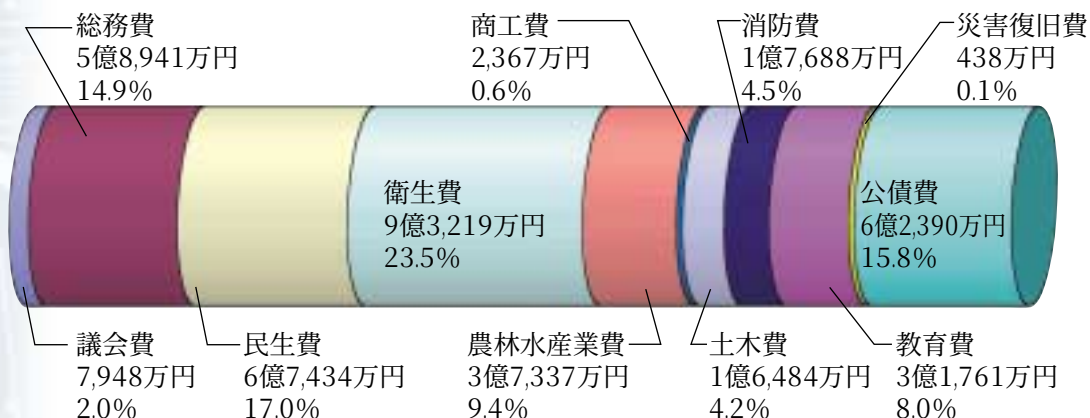
FORMER HIRADO CITY

平成16年度決算報告(旧生月町)

収入(総額40億3,098万円)



支出(総額39億6,007万円)



■特別会計の決算

区 分	予算現額	歳入	歳出	歳入歳出差引額
国民健康保険(事業勘定)	7億9,191万円	8億1,097万円	7億6,439万円	4,658万円
老人保健	10億9,861万円	11億1,098万円	10億9,855万円	1,243万円
介護保険	6億6,413万円	6億6,758万円	6億4,116万円	2,642万円
下水道事業	1,414万円	1,422万円	1,364万円	58万円

■公営企業会計の決算

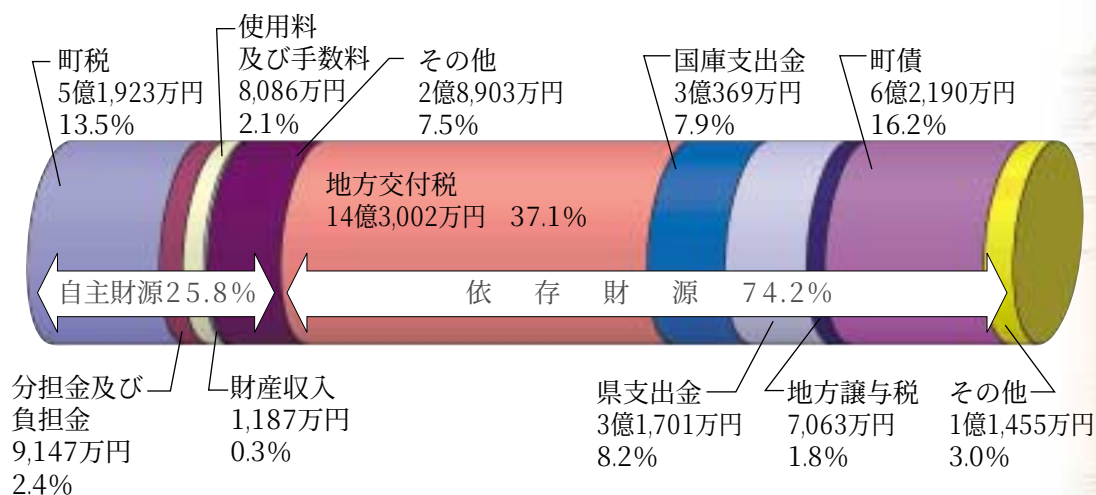
区 分	収入	支出	収入支出差引額
水道事業	1億4,577万円	1億6,225万円	△1,648万円
病院事業	7億9,512万円	8億4,009万円	△4,497万円
収益的収支	1,519万円	5,987万円	△4,468万円
資本的収支	2,545万円	1億0,320万円	△7,775万円

■市町村債の現在高(平成16年度末現在)

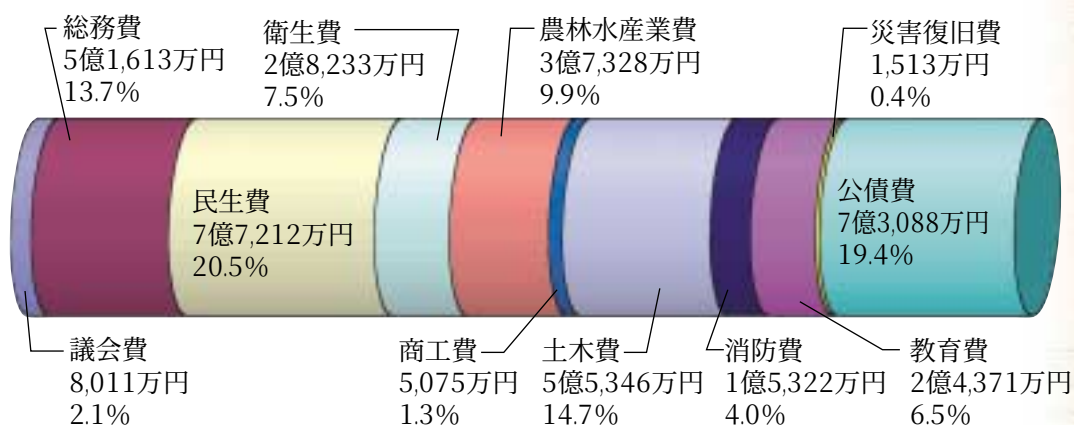
区 分	残高	構成比
一般会計	55億3,509万円	83.5%
農業集落排水事業	1億5,717万円	2.3%
水道事業	6億4,897万円	9.8%
病院事業	2億8,996万円	4.4%
合 計	66億3,119万円	100.0%

平成16年度決算報告(旧田平町)

収入(総額38億5,026万円)



支出(総額37億7,112万円)



■特別会計の決算

区 分	予算現額	歳入	歳出	歳入歳出差引額
国民健康保険	8億8,677万円	8億8,566万円	8億2,852万円	5,714万円
老人保健	11億1,913万円	11億496万円	10億8,024万円	2,472万円
簡易水道	6億5,533万円	5億2,940万円	4億8,238万円	4,702万円
宅地開発事業	4,565万円	4,565万円	4,540万円	25万円

■市町村債の現在高(平成16年度末現在)

区 分	残 高	構 成 比
一般会計	46億6,535万円	72.1%
簡易水道事業	14億8,824万円	23.0%
宅地開発事業	2億2,091万円	3.4%
国民宿舎会計	9,966万円	1.5%
合 計	64億7,416万円	100.0%

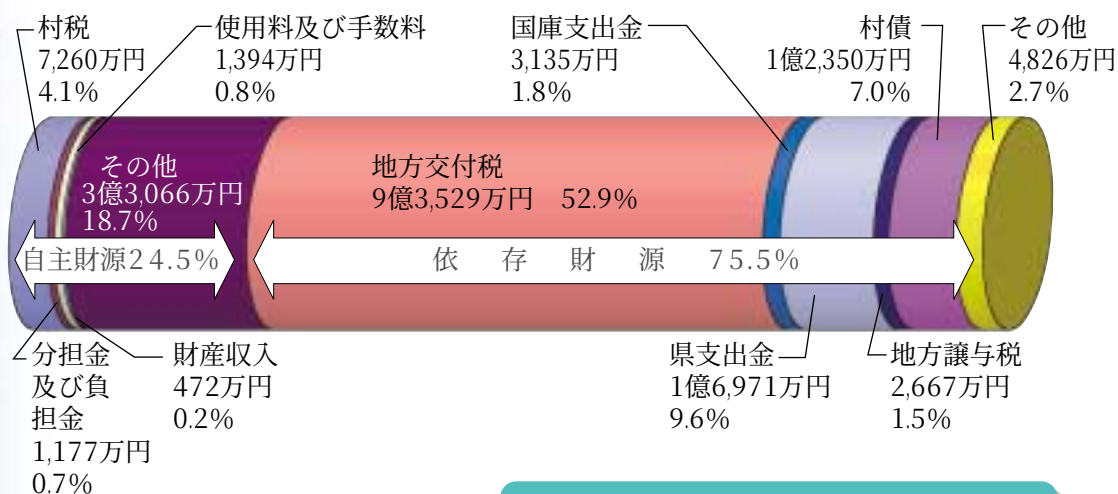
FORMER TABIRA TOWN

平成16年度決算報告(旧大島村)

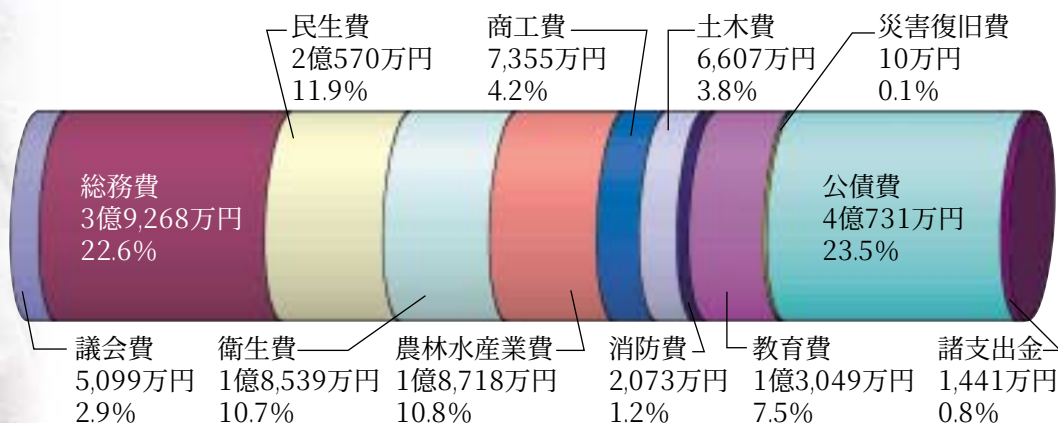
旧大島村

FORMER OSHIMA VILLAGE

収入(総額17億6,847万円)



支出(総額17億3,460万円)



■特別会計の決算

区 分	予算現額	歳入	歳出	歳入歳出差引額
国民健康保険(事業勘定)	2億1,271万円	2億1,578万円	1億8,854万円	2,724万円
診療所事業	1億8,021万円	1億7,713万円	1億7,713万円	0円
老人保健	3億3,040万円	3億3,281万円	3億1,634万円	1,647万円
介護保険(事業勘定)	1億7,999万円	1億8,372万円	1億7,365万円	1,007万円
簡易水道事業	6,748万円	6,624万円	6,624万円	0円
あづち大島いさりびの里	3,953万円	3,816万円	3,816万円	0円

■公営企業会計の決算

区 分	収入	支出	収入支出差引額
交通船事業			
収益的収支	1億2,426万円	1億2,341万円	85万円
資本的収支	41万円	72万円	△31万円

■市町村債の現在高(平成16年度末現在)

区 分	残 高	構成比
一般会計	20億3,487万円	78.9%
簡易水道事業	5億4,536万円	21.1%
合 計	25億8,023万円	100.0%

塩づくりを 海づくりから 始めたい。

海に対して持っている甘えのツケは確実に迫っていると塩づくりをするようになってからつくづく感じます。知識を持って問題を確認することが出来ても、解決するための行動が伴わなければ意味はありません。私にとってそれが塩づくり。塩づくりをすることで、自分たちの子どもや孫、その先の世代に今以上の環境を残してやれれば言うことなしです。

今井 弥彦

【いまい・やひこ】

プロフィール
製塩業を営む32歳。長野県生まれ。5年間の天草での修行ののち、平戸に移住。天然の塩づくりをすることで、自然の大切さなどを訴えている。

特集 海からの贈り物

平戸の西海岸中央に位置し、東シナ海を望むことのできる絶好のロケーションで、今井さんは塩づくりに励んでいる。



急速な過疎化が進み人口流出が叫ばれる中、

中には、市外から本市へ移住するいわゆる「イターン」と言われる方々がいる。

今回は、イターン者で「日本の水浴場88選」に選ばれている根獅子の浜のそば

「鹿島の浜」で塩づくりを生業としている今井弥彦さんにスポットを当てた。

今井さんは2年前、塩づくりを始めようと九州各地を回り、この平戸の地を

選び移り住んできた。

何を見て、何を感じこの平戸に移り住んできたのか、今井さんを訪ねた。

引き込まれた

塩づくりの世界

「始めから塩づくりに興味があつたわけではなかったんです。ずっと自然を相手にした仕事をしたと思っていて」塩づくりを始める前、今井さんは、高知県にて林業で生計を立てていた。高知県は、豊かな森林と青い海に面した自然あふれる土地。約7百キロメートルの海岸線を持ち、製塩業も盛んに行われている。自然と製塩業を営む人たちと出会い、塩づくりという仕事に興味を持ち、何度も塩づくりの現場に足を運んだ。

私たちが普段一般的に食している「塩」。それは、成

分表を見てわかるようにその主要な成分のほとんどが「塩化ナトリウム」である。昭和47年の塩専売法の施行により、昔ながらの製法に取って代わったのがイオン交換式という化学工業的な製塩法。これによつてできる塩が、私たちが普段食しているそれである。昔ながらの製法で作られていた塩は本来、海と山の養分をたっぷり含んだミネラルなバランスの良いものであった。しかし、この塩専売法の施行により、私たちの食卓からは天然塩が消えてしまうことになる。

「塩づくりは、ただ漠然と塩を作ればいいってわけじゃないんですよ。そこにはきれいな

山や海が必要で、その自然を

保つためには、人間が深く関

係しています。机上の理想論

を述べるのではなく、天然の

塩づくりをすることで、こう

した環境を守っていくことがで

きる。また、そうした思いを

周りのみんなに伝えることがで

きると思ったんです。」今井さ

んは、林業を辞め、塩づくりを

を決意。修行の場に製塩業

が非常に盛んである熊本県は

天草を選び、ここで修行する

ことを決意した。

修行の地

熊本県は天草へ

塩づくりを学ぶため、天草での修行が始まった。弟子入





りした親方は昔ながらの職人
気質。難しい人で、弟子はほ
とんどとらないという人だった。
お酒が好きな人だったので酒
が飲めたことがその人に弟子
入りするきっかけになったとか。
今井さんは、こうして塩づく
りの修行に励むことになる。
それから5年、独立を決意。
親方からも、「塩がつくれる

浜が見つかれば独立すればい
い」という了承も得ることが
できた。親方は、塩づくりを
する場所は、多ければ多いほ
うがいいという意見を持つ人
だった。それは、塩づくりは
海が命。塩炊きが増えること
で海が守られる、と考えてい
たからだ。

「海」と「人」 理想の土地を探して

製塩業が盛んな土地とあつ
て、天草で新たに塩づくりを
する場所を見つけることは難
しかった。「ただ塩を作るだけ
なら人に汚されていない環境
の良い離島に行けば簡単にで
きるんですよ。」

しかし、今井さんは自分が
求める土地を探すため、仕
事の休日を利用し九州各地
の岸辺を見て回った。

各地を転々として見回ること
3か月。今の平戸とは別の
場所で、候補地となる場所
を見つけた。宮崎県は青島。
地元の人との交渉も上手く進
み、休みの度に通うことになる
が、結局決定させるまでには
至らなかった。

「塩づくりを始める上で、
場所を決定する基準は、も
ちろん海的环境も大事だけど、
その土地の人たちとのコミュニ
ケーションも大事にしたかった
んですよ」と話す。宮崎では
意見のすれ違いが多かった。
宮崎県青島を一旦保留し、
再び候補地を探すことに。そ
して、この平戸の地に足を運
ぶことになる…。

たどり着いた

根獅子の浜

根獅子の海は、毎年夏場
になると海水浴を楽しむ人
でにぎわう美しい海。この根
獅子で、今井さんは再び地元
の人との交渉を始める。「これ



塩炊きが増えることで
海が守られる

特集 海からの贈り物



▲真夏の日、室内温度が50℃を超える日も。約1週間続くせんごう（海水を煮詰める作業）は、半端じゃない。

▼廃材を利用して作った手作りの小屋。ここで平戸の海と大地の恵みを受けた塩が誕生する。

まで各地の人と対話をしてきたが、根獅子の人たちは今までに感じたことのないくらい温かい人情を感じましたね。1つ話をすれば、10倍になって返事が返ってくるんですよ。」と今井さんは笑った。きれいな海と評判の根獅子の海も地元の人からすれば「以前に比べると海は汚れてしまった」と悲しい言葉を聞いたそう。海をきれいにしたい、根獅子の人の熱い思いが今井さんを共感させた。「この土地でなら海を大事にしようという自分の気持ち伝わる。楽しく塩づくりができるかもしれない」この土地で塩づくりをすることを決意した。

は全然なかったんですよ。」と笑いながら昔を振り返る。引越してきてからの半年間は、地元の人たちとの関係を築くため、船員として船に乗り定置網業で生計を立てた。仕事の合間をぬっては地主と交渉し、ついに根獅子町と獅子町の境にある鹿島の浜に土地を借りることになる。船員を辞め、本格的に塩づくりの準備に取り掛かる。奥さんの仁美さんと2人で、廃材を集めて作った手作りの小屋「塩炊き屋」を完成させ、同年12月27日、ついに念願の釜開き。こうして今井さんの塩づくりが始まった。

今井さんとの会話の中で出てきた平戸の豊かな自然と温かい人柄は、平戸の誇れる資源である。平戸にはこのほか

にも歴史的な資源が今も数多く残されている。今一度、暮らしの中に埋もれてしまっている地域資源に目を向け、それを今に生かしたとき、平戸市は、更なる飛躍を迎える。新「平戸市」の航海は始まったばかり。海・しま・大地とひとが奏でる活気みなぎるまちづくりのビジョンを垣間見た気がした。



ミネラルたっぷり

天然塩

豊かな
海の恵み

完成までの
こだわり

ここでは、平戸の豊かな海がもたらすミネラルたっぷりの天然塩の作り方を紹介。先ほど紹介した今井さんが行っている枝条架（しじょうか）流下式での塩づくりを紹介。

⑥ できあがり

ごみなどを、手作業で一つひとつ取り除き、ようやく美しい純白の塩が完成する。

④ 寝かす（1週間）

結晶化した塩を杉製の樽に入れて寝かす。寝かすことで塩とにがりを分離させる。

① 海水をくみ上げる

（海が風いているとき）

岸辺からくみ上げる海水は、山からの養分が地下水などから染み出しているの、ミネラルのバランスのいい塩がとれる。

特集 海からの贈り物

② 海水を濃縮させる (約1週間)

約10トン(1回あたり)の海水をポンプでくみ上げネットに拭きかけ、太陽熱と風でさらす。ネットから落ちた海水をポンプで循環させ、濃度を高める。

③ 海水を煮詰める (約1週間)

濃縮された海水を窯で煮詰める。窯の温度は約600度。塩分濃度が25%を超えとようやく塩の結晶化が始まる。

市内で楽しめる3つのお店を紹介

平戸であなたも塩づくりを体験しよう!

本格的な塩づくりを

あなたも体験。

塩工房

- 体験料金 一人 3,000円
- 催行人数 10名
- 実施時間 午前8時〜午後5時
- 体験内容 実際に行っている塩づくりの一連の作業(火起こし・塩すくい)を体験できます。体験して作った塩は、後日郵送します。
- 体験時間 4時間程度
- 申込期日 1週間前までに予約
- 《予約申込み・お問い合わせ》
塩工房 (☎21-2380) へ



海を眺めながら、奥の深い塩づくり。

塩炊き屋

- 体験料金 1鍋 1,000円
- 催行人数 1〜20名
- 実施時間 午前9時〜午後5時
- 体験内容 七輪と土鍋を使って海水から塩を作ります。海水を煮詰める間は、「塩のはなし」やにがりを使った「豆腐づくり(500円増)」も体験できます。体験して作った塩をにがりを帰ることができる。
- 体験時間 2時間程度
- 申込期日 3日前までに予約
- 《予約申込み・お問い合わせ》
塩炊き屋 (☎28-1535) へ



塩の花が咲くときは神秘的で感動的です。

長崎慈眼堂

- 体験料金 一人 1,000円
- 催行人数 5〜20名
- 実施時間 正午〜午後2時
- 体験内容 塩づくりの説明の後、塩釜から一番塩をすくい、塩を乾かす作業を体験できます。体験した200gの塩を持ち帰ることができます。
- 体験時間 2時間程度
- 申込期日 1週間前までに予約
- 《予約申込み・お問い合わせ》
長崎慈眼堂 (☎28-0505) へ



⑤ しぼり(1週間)

寝かす作業では、完全に塩とにがりに分離できるわけではない。すのこ状になっている出場(いだしぼ)と呼ばれる場所で、残りのにがりを分離させる。

長年の環境美化活動に表彰

10月21日、佐世保市で、県美しいふるさと推進大会が開催され、長年の環境美化活動に対し、田平町下寺地区が県環境美化功労者表彰を受賞しました。下寺地区では、昭和58年以降道路や河川、山林などの美化活動を行っています。また、散乱ごみの回収や不法投棄ごみの撤去だけでなく、除草や植栽により、ポイ捨てや不法投棄がされやすい場所を作らないよう、努力も重ねています。



山野さんが優秀賞を受賞! —青年漁業者交流会長崎県大会—

10月27日、県内の漁業者らが水産業に関する研究成果などを発表する「全国青年漁業者交流会長崎県大会」が長崎市で開かれ、平戸市漁青連(赤木政幸会長、会員63名)の代表として出場した主師町の山野庄治さん(48歳・写真一番手前)が見事優秀賞を受賞しました。山野さんは、中野漁協(かつぎ組合)が県総合水産試験場と合同で取り組んでいる「アカウニの資源管理に関する取り組み」について発表。山野さんは、来年3月に東京で行われる全国大会に長崎県代表として出場します。



県北大会で見事優勝 生月Aチーム

10月23日、江迎町相撲場で、第12回長崎県県北少年相撲選手権大会が開催されました。県北地区より20チーム86人の豆力士が参加。団体戦、個人戦の部で熱戦が繰り広げられました。力士たちは、日ごろの練習の成果を土俵上で思いっきりぶつけ合い、迫力のある取り組みを見せ、団体の部に出場した生月Aチームが見事優勝しました。メンバーは次のとおり(敬称略)。

団体の部 優勝 生月Aチーム(生月小)
(左から増山 誉、山口 潤、田淵大貴)



珍ショットもご愛嬌!?

10月27日、ライフカントリーで、第1回ターゲットバードゴルフ交流大会が開かれ、市内の60歳以上のみなさん約70人が参加し爽やかな汗を流しました。ターゲットバードゴルフは、ゴルフクラブで羽のついたシャトルボールを打つミニゴルフの一種。参加したみなさんは、4人組で、全18ホールをまわりスコアを競いました。優勝者は次のとおり(敬称略)。

男性の部 優勝 土田 慶典(戸石川町)

女性の部 優勝 山本 蔦枝(大島村西宇戸)

ふるさとに誇りを 子どもたちに夢を

11月13日、大島支所横広場で、第21回大島村ふるさと祭りが行われました。園児によるお遊戯や小中学生による合唱、猶興館高校大島分校の生徒による的山流儀やリズムダンスなどが披露されると、一斉に物産品の販売が始まりました。会場には、村内外より約800人が訪れ、平戸牛や新米、新鮮な野菜、魚介類などを買い求める人でにぎわいました。また、午後からは、さくらと一郎ショーやちゃちゃ丸のパフォーマンスショーも行われ祭りに華を添えました。



島にプロのオーケストラがやってきた

11月1日、度島小中学校で、創立120周年を記念して、しまの芸術祭「ふれあいコンサートin度島」が開かれました。県内で唯一プロとして活躍中のOMURA室内合奏団が出演。弦楽器を中心としたアンサンブルで、「カルメン組曲」や「G線上のアリア」、滝廉太郎の「花」などを演奏しました。また、このコンサートのためにOMURA室内合奏団が編曲した校歌などを、同校の生徒らが演奏に合わせて合唱しました。

私はかく闘った

11月5日、猶興館高校で、創立125周年記念式典が開かれました。式では、記念講演として大相撲の九重親方(元横綱・千代の富士)が「私はかく闘った」と題して講演。同校の相撲部が創部100周年を迎えたこともあり、九重親方に依頼し実現しました。現役時代のビデオが放映された後、聞き手のフリーアナウンサーの山本文郎さんの質問に答える形式で、当時のエピソードなどを話されました。また相撲部員の質問にも気さくに答えてくれました。



安全・確実・迅速に!

10月20日、秋の全国火災予防週間を前に、第15回初期消火操法競技大会が、ライフカントリー駐車場で開かれました。市内のホテルや病院など24事業所の自衛消防隊31チーム(70人)が出場。「消火器の部」と「屋内消火栓の部」の2部門で、日ごろの訓練の成果を競いました。成績は次のとおり。

消火器の部

「男子」優勝 医療法人 明星会病院

「女子」優勝 社会福祉法人 小鳩保育園

屋内消火栓の部

「男子」優勝 平戸市役所農林課

「女子」優勝 医理会 柿添病院

本番さながらの想定訓練

11月9日から全国火災予防運動に伴い、同月13日、北松北部クリーンセンターで、市消防団田平地区分団の礼式訓練と火災想定訓練が行われました。きびきびとした動作で訓練に臨むおよそ100人の消防団のみなさん。想定訓練では、施設内防火水槽と約200m離れた川から、分団ごとに色分けされたホースがスムーズにつながれ、的に向け勢いよく放水されました。市内の防火体制は、団員のこうした日ごろの努力によって支えられています。



島の館が開館10周年

11月3日、生月町博物館島の館が開館10周年を迎え、記念事業として音読会とオラショの公演が行われました。音読会では「千と千尋の神隠し」でリン役の声優を行った玉井夕海^{たまい ゆうみ}さんが童話を朗読。気持ちのこもった読み聞かせに、参加した子どもから大人までが聞き入っていました。また、午後からは、江戸時代から長い迫害に耐え、現在も続くかくれキリシタン信仰の祈りであるゴショウ(オラショ)の公演が、売部のかくれキリシタン信者により行われました。



意地と意地のぶつかり合い

11月20日、大島中学校体育館で、公民館対抗バレーボール大会が開催されました。この大会は、年に一度の村あげての大会で、今年も各公民館の意地と意地がぶつかり合う白熱した大会となりました。目の覚めるようなアタックやサーブ、また時折飛び出す珍プレーに、会場は大きな盛り上がりを見せました。優勝チームは次のとおり。

「男子の部」優勝 大根坂公民館

「女子の部」優勝 大根坂公民館



みちがえるようにキレイに

11月5日、(株)九電工平戸営業所の職員や協力業者のみなさんら約40人が、「さわやかコミュニティ旬間」の一環として、赤坂市営野球場の除草作業を行いました。



また、同月9日には、九州電力(株)平戸営業所の職員のみなさん約10人が、「ありがとうキャンペーン」の一環として幸橋近辺の清掃を行いました。



平戸遺産

国指定重要無形民俗文化財

平戸神楽

Vol.2



▲真剣を口にくわえ、小刀を両手に持って乱れ舞う「二剣」

平戸神楽の由来は、元龜年間（1570～1573）に松浦氏の領地となった壱岐の神職が平戸の松浦氏の居城をおとすれ、壱岐の御竈祭の神楽を舞い、その後平戸の神職も加わって神楽が行われるようになったといわれています。

現在の平戸神楽の基礎は、松浦家29代鎮信（天祥）の時代に、壱岐出身の神職で国学者であった橋三喜が、正保年間（1644～1648）に全国各地の一の宮を巡拝して調査研究を重ね、24番におよぶ平戸神楽を完成させたといわれています。

平戸神楽は、壱岐を除く旧平戸藩領内の各神社の祭礼で舞われており、神社の祭式にあわせて小神楽（8番）、中神楽（12番）、大神楽（18番）、大大神楽（24番）の4種に別けられ、代々神職によって伝承されています。

最も番数の多い大大神楽は、岩戸神楽とも呼ばれ、亀岡神社の秋季例大祭（毎年10月26日）で奉納されており、全てが終了するまでに1～8時間を要します。

平戸神楽を代表する「二剣」は、真剣3本を使うことから別名「三本舞」とも呼ばれ、舞手の技術力・

体力・集中力が求められる最も難しい演目であり、「二剣」の出来で神楽全体の完成度が決まるともいわれています。

平戸神楽は、宮崎県の高千穂神楽とともに九州を代表する神楽であり、昭和62年1月28日、同じ旧藩領内の壱岐神楽とともに、国の重要無形民俗文化財に指定を受けています。

また今年、地域の文化振興に功績があったとして、保護団体である平戸神楽振興会・峯野正剛会長が文部科学大臣より地域文化功労者表彰を受けています。



▶躍動的で迫力ある舞の「神相撲」



▶天孫降臨の神話の一説を演じる「猿田彦」



▶悪疫退散と郷土の平安を祈る「二弓」

文化財DATA

■名称	ひらどかぐら 平戸神楽
■種別	国指定重要無形民俗文化財
■保護団体	平戸神楽振興会
■奉納日	10月26日（亀岡神社例大祭）ほか
■奉納場所	亀岡神社拝殿ほか市内の各神社
■演目（24番）	たいこはじめ あらしお しほんべい にほんべい ところかため 太鼓始 荒塩 四本幣 二本幣 所堅 にきゅう やまのかみ おしき かかりべい かみずもう 二弓 山之神 折敷 懸り幣 神相撲 ごほうびらき しめまい にけん へいおさめ しけん 五方開 注連舞 二剣 幣納（三種舞） 四剣 じんだいびらき さるたひこ しきゅう ほこまい くままい 神代開 猿田彦 四弓 鉾舞 供米舞 うずめまい たじからおのみこと いわとうた やちくま 鉦女舞 手力雄命 岩戸歌 八散供米

TOWN'S PEOPLE

まちのひとびと

CLOSE UP!

Club Introduction

クラブ紹介



▲代表の山口陽子さん(写真:奥右から2番目)を中心に活動しています。

■活動DATA■

活動日／毎月(初旬・中旬・下旬)
活動会場／平戸市社会福祉協議会(岩の上町)
対象者／制限なし
月会費／なし
連絡先／平戸市社会福祉協議会 ☎22-2180
部員数／13名
代表／山口 陽子さん(岩の上町)

音訳の会「榎の実」

聞いてもらう人の身になって録音しています

活動を始めて早や11年。活動は、月に3回集まり、広報紙などの録音を楽しんでいます。現在は、広報ひらどのほか福祉関係の広報紙2誌も音訳を始めました。また、音訳の知識・レベルを高めるため、研修会などにも積極的に参加しています。音訳するときは、「聞いてもらう人の身になって録音しています」と利用者にも配慮。心のこもった活動は、利用者にもきっと伝わっているはず。音訳の会「榎の実」では、音訳したテープの利用者、また、メンバーも募集しています。興味がある人はぜひご連絡ください。



▲録音するときはみなさん真剣そのもの

Club Introduction

クラブ紹介

音訳の会「塩俵」

利用者にわかりやすく心をこめた音訳をしていきたい

活動を始めたきっかけは、「本が好きで目の不自由な人にもこの感動を伝えたい、ちょっとしたボランティアで始めました」と話す代表の吉永さん。活動は、音訳する広報紙などをメンバーで割り振って自宅で練習。それぞれメンバーが時間をみつけてボランティアセンターの専用スタジオでMDに録音しています。「ただ、広報紙を読むのではなく、利用者にわかりやすく心を込めて音訳をしていきたい」と活動に意欲的なみなさん。音訳依頼があれば、いつでも受け付けています。音訳テープを希望する人やメンバーも募集しています。



▲代表の吉永英子さん(写真:手前左から2番目)を中心に活動しています。

■活動DATA■

活動日／毎月初旬、依頼に応じて随時
活動会場／ボランティアセンター(生月町壱部浦)
対象者／制限なし
月会費／なし
連絡先／平戸市社会福祉協議会生月支所 ☎53-2615
部員数／11名
代表／吉永 英子さん(生月町里免)



▲専用スタジオでの録音の様子



Happy Birthday

★お誕生日おめでとう！★

12月生まれ



たくましく元気に育ってネ！

いざわ ゆうた
井沢 祐太くん (H16.12.23生)
～賢治さん・えり子さんの次男～
《田平町小手田免》



伸び伸びと元気に育ってネ！

まるた ともしろ
丸田 智大くん (H15.12.16生)
～圭介さん・季枝さんの次男～
《大島村神浦》



素直な子どもに育ってネ！

かわしも ありさ
川下 侑紗ちゃん (H14.12.20生)
～貴久さん・知美さんの次女～
《生月町南免》

平戸のわっかもん

Vol. 1

なかむら しんいち
中村 慎一さん

(25歳・田平町下寺免)

災害のない住みやすいまちになるよう頑張ります！

勤務先

松浦地区消防署
田平出張所

ニックネーム

ナック

性格は？

温厚なタイプ

趣味・特技

音楽(トロンボーン)・球技



中学生の時から消防士になりたいと夢を持ち始めた中村慎一さん。高校卒業と同時に念願であった松浦地区消防署に勤務することになりました。本署、江迎鹿町出張所を経て、今年10月より、地元である田平出張所で勤務されています。田平出張所は、4人体制の3人勤務。火事や事故など消火活動から救急活動まで田平地区のために日々努力されています。

募集しています

大募集!「まちのひとびと」へあなたも投稿しませんか?

「平戸のわっかもん」

平戸のまちで働く「わっかもん」を紹介します。自薦他薦は問いません。掲載を希望する人は下記までご連絡ください。

「クラブ紹介」

スポーツ団体や芸能団体など、平戸のまちで活躍するさまざまな団体を紹介します。私たちの活動を紹介して欲しい、など掲載を希望する団体は下記までご連絡ください。

「Happy Birthday」

発行月にお誕生日を迎える3歳までのお子さんを募集します。掲載は先着3人まで。申込み期限は発行前月の15日です。掲載のご予約は、お気軽に、お早めに。

○応募方法 写真にお子さんの名前(ふりがな)・生年月日・住所・電話番号・お子さんへのメッセージ・ご両親の名前を添えて郵送またはEメールにて投稿ください。※写真は返却しません。ご投稿いただいた作品は必ずしも掲載するとは限りませんのでご了承ください。

あて先

〒859-5192 平戸市岩の上町1508番地3 企画課地域振興班

E-Mail kikaku@city.hirado.lg.jp

平戸図書館 ☎22-4017

[12月の休館日]

毎週月曜日(5日、12日、19日、23日、26日)

年末・年始の休館日(28日～31日、1月1日～3日)



今月の
おすすめ
本

図説 着物の歴史

編/橋本 澄子
出版社/河出書房新社

着物の歴史をさかのぼると、小袖という衣裳にいきつく。小袖から着物への装いの美を名品の写真とともにたどる。装いの歴史、色と文様、近代装飾品の素材と技法ほかも収録。

- 新リア王(上・下)/高村 薫
- 魔王/伊坂幸太郎
- ネクロポリス(上・下)/恩田 陸
- きみの友だち/重松 清
- ピュア・ラブ 3 飛翔篇/宮内婦貴子
- 名をこそ惜しめ 硫黄島 魂の記録/津本 陽
- 淳 それから/土師 守
- 天国からはじまる物語/ガブリエル・ゼヴィン
- チェンジ!ぼくたちのとりかえっこ大作戦/アレックス・シアラー
- 女教皇ヨハンナ(上・下)/ドナ・W・クロス
- さむらいウィリアム
- 三浦按針の生きた時代/ジャイルズ・ミルトン
- 原寸図鑑 葉っぱでおぼえる樹木/濱野 周泰
- おうちでパーティ!
- 親子で楽しむちっちゃなおもてなし/「赤ちゃん和妈妈」編集部
- 冷凍・保存使いこなし事典/主婦の友社
- 必ず片付く収納のルール302/成美堂出版

一般書

今月の
おすすめ
本

まんげつのよるに

作/木村 裕一
絵/あべ 弘士
出版社/講談社



あらしのよるに第一巻、あのままでは終わらなかった。オオカミのガブとヤギのメイがたどりついたのは希望の森か、それとも哀しみのはてなのか……。

- みんなでつくったクリスマスツリー/こうもとさちこ
- ちいさなサンタまちにく/ヘンリケ・ウィルソン
- ルカのクリスマスケーキ/ジュリアーノ・フェッリ
- あおいとり/いわさきちひろ
- きつねとぶどう/いもとようこ
- へんしんマラソン/あきやまだし
- ばいきんがっこう/田中 四郎
- おおさむこさむ/こいでやすこ
- まじよの赤ずきん3人むすめ/藤 真知子
- ルルとララのおしゃれクッキー/あんびるやすこ
- ステップファザー・ステップ/宮部みゆき
- わすれられた惑星/マレイ・ラインスター
- かるいお姫さま/ジョージ・マクドナルド
- 東京・ドヤ街物語 ちかい家族とおい家族/今西 乃子
- 家族で楽しむ日本の行事としきたり/石田 繁美

児童書

●12月の主なもよおし●

- 赤ちゃんおはなし会 13日(火) 10:30～
- おはなし会 毎週土曜日 14:00～
- 風作り教室(要申込) 3日(土)13:00～

永田記念図書館 ☎28-0128

[12月の休館日]

毎週月曜日(5日、12日、19日、23日、26日)

年末・年始の休館日(28日～31日、1月1日～3日)



今月の
おすすめ
本

サヨナライツカ

著者/辻 仁成
出版社/世界文化社

二人は別れの日まで激しく愛し合った。愛に生きるすべての人に捧げる最もせつなく、最もはかない愛の物語。

- 頭がいい人の「自分を高く売る」技術/樋口 裕一
- あのころのぼくは/もろいしかずや
- 告白/チャールズ・R・ジェンキンス
- カンタンかわいい窓飾りを100倍楽しむ本/岩藤しおい
- 卵なし、バターなし、生クリームなしのイタリアン・スイーツ/佐竹 弘
- 文房具で簡単!ステキな年賀状/中澤千寿子
- 人生、何が起こるかわからない/ジャガー横田
- 海の人気魚をねらう 仕掛け図鑑/主婦の友社
- にぎやかな天地④⑤/宮本 輝
- 風の盆幻想/内田 康夫
- 憑神/浅田 次郎
- 十津川警部「子守唄殺人事件」/西村京太郎
- 悪意の手記/中村 文則
- サイドウェイ/レックス・ピケット
- 若々しく丈夫な骨をつくる本/林 泰史

一般書

今月の
おすすめ
本

おんじょろけっけ

作/小林 けいこ
絵/風乃
出版社/新風舎



なまけもので、働こうともせず、村人たちにおこられても、ぶたれても、ぬっくりぬっくりきてきた、源蔵。ある日、「げろぶち」で水浴びをしていると、おぼれて川に流され、たどり着いた先は、あの世への入り口だった。

- ふしぎはっけん百科 秋冬編/川端 建治
- たのしい行事と工作 1がつこのうさく/竹井 史郎
- 決定版 全ウルトラマン 完全超百科/講談社
- きつねのおまもり/大谷 千晴
- おかあさんのパジャマ/渡辺 博子
- びゅーん!こがらしーごう/長崎 夏海
- 太陽の戦士/ローズマリ・サトクリフ
- ペンドラゴン 見捨てられた現実/D・J・マクヘイル
- クリスマスの幽霊/ロバート・ウェストール
- いのちのひ/寺田美智子
- イツクのクリスマスのたび/ドブラフカ・コロノヴィチ
- ねずみくんとかくれんぼ/上野 紀子
- たまごねえちゃん/あきやま ただし
- 野菜 忍 列伝其の一 忍者にんにく丸/川端 誠

児童書

●12月の主なもよおし●

(各土曜日・各14:00～)

- 利用者の集い第1回(クリスマス会) 17日
ふれあいセンター(A・B会議室)
- おはなし会
(絵本・大型絵本・紙芝居など) 3日・24日
- 映画会10日
・まんが日本昔ばなし(みそ買い橋/言うな地蔵/猿地蔵/エビの腰はなぜまがったか) 50分
・世界の名作ビデオ絵本(アラジンとまほうのランプ) 12分
※ゆめホールの大スクリーンにて上映しています

※詳しくは図書館・各公民館等図書室へお尋ねください。

サン・ケア平戸通信

■平戸市保健センター(サン・ケア平戸) ☎28-1000 ■生月支所市民生活課福祉保健班 ☎53-2111 ■田平町福祉保健センター ☎57-0977 ■大島支所市民生活課福祉保健班 ☎55-2511

あなたのまちの保健師

合併して2か月が経過しました。今までどおり、旧市町村を拠点に保健サービスを行っています。健康や予防接種など子育てに関すること、介護の悩みなどお電話で構いません。お気軽に声をかけてください。

■平戸地区

○平戸市保健センター
(サン・ケア平戸)

◇保健サービス班

原尾 綾子、鴨川祐喜子
藤井 雅子、末永 明子
平山 将子

◇福祉サービス班：吉島八重美
○平戸市役所保険福祉課

☎内線25002

◇介護保険班：柴山 延子
■生月地区

○生月支所市民生活課

☎内線4112

◇福祉保健班

伊藤 純子、辻 美和子

■田平地区

○田平町福祉保健センター

◇福祉保健班

小川 保子、小川 聖子

■大島地区

○大島支所市民生活課

☎内線6113

◇福祉保健班

松山 恵美、永田 恭子

生活習慣病予防教室《第2回》のお知らせ 「気をつけたい食事のポイント!実践編」

- と き 12月13日(火)午前10時～
- ところ 平戸市保健センター
- 持参するもの 三角巾・エプロン・米1合
- 申込み 前日までにサン・ケア平戸まで電話にてお申込ください。定員20人になり次第締め切ります。

「育児サークル」の紹介

育児サークルに遊びに来てみませんか。対象は、赤ちゃんから入園前のお子さんと保護者。市内にお住まいの人ならどなたでも参加できます。お気軽にご参加ください。

- と き 12月22日(木)
午前10時～午前11時30分
 - ところ 田平町福祉保健センター(田平支所裏)
 - 内 容
クリスマスパーティー、おやつづくりほか
 - 持参するもの エプロン
- ※お問い合わせは、田平町福祉保健センターまで。

保健師だより

肺の生活習慣病
『慢性閉塞性肺疾患(COPD)』
～喫煙の害について～

COPDとは、タバコなどの有害な空気を吸い込むことで、空気の通り道である気道(気管支や酸素の交換を行う肺(肺胞)などに障害が生じる病気です。その結果、空気の出入れがうまくいかなくなることで、通常の呼吸ができなくなり、息切れがおこります。長期間にわたる喫煙習慣が主な原因であることから、COPDは『肺の生活習慣病』や『たばこ病』ともいわれています。

また、COPDによる死亡数は年々増加しておりますが、全国的にはまだ一般的には知られていない疾患で、高齢化社会と共に今後ますます増加するといわれています。

COPD患者の90%以上は喫煙者です。喫煙指数が高いほどCOPDの進行は早くなります。喫煙していない人も受動喫煙によってさまざまな健康障害が起ることが明らかになっています。受動喫煙でもCOPDなどの呼吸器疾患

にかかりやすく、呼吸機能は確実に低下します。今さら遅いとあきらめずに少しでも早く禁煙することが、重症化させない秘訣です。

禁煙を目指す人へ

「禁煙したいけど無理…」と考えている人は、一度「禁煙外来」を利用してみませんか。県内には、「禁煙外来」として、カウンセリングや禁煙補助剤(ニコチンパッチの処方、禁煙後のフォロー)を実施している医療機関があります。「でも、まだ禁煙すると決めたわけではない…」、「ちょっと禁煙について気になるだけ」と考えている人は、『禁煙教室』を利用してみましょう。県北保健所では、この冬(1月から、主に市民のみなさん)を対象に禁煙教室を開催する予定です。詳しくは県北保健所(☎57-3933)までお問い合わせください。



おめでとうございます

厚生労働大臣表彰

訪問介護員(ホームヘルパー)

根獅子町 村田美智子さん(69歳)

昭和51年から通算26年8か月の長期にわたり、市社会福祉協議会の訪問介護員および登録訪問介護員として寝たきり老人等の食事や入浴などの手助けを行い、在宅での生活支援に大きく寄与されました。現在は、養護老人ホームの介護助手として地域の高齢者福祉のために活躍中です。



▲写真右が鼈甲屋さん、左が村田さん

厚生労働大臣表彰

訪問介護員(ホームヘルパー)

山中町 鼈甲屋美知子さん(68歳)

昭和50年から通算28年10か月の長期にわたり、市社会福祉協議会の訪問介護員および登録訪問介護員として寝たきり老人等の食事や入浴などの手助けを行い、在宅での生活支援に大きく寄与されました。

各被表彰者は次のとおり

(敬称略)

市美術展覧会(主な入賞者)

【市長賞】

柳谷 英示(画・職人町)

山口 スエ(書・大久保町)

松尾 輝男(写真・岩の上町)

森 愛実(デザイン・猶興館3年)

【市教育長賞】

川上 翼(画・紐差小1年)

新山奈津子(書・平戸中3年)

【市文化協会長賞】

川上 祥代(画・岩の上町)

柳原千代子(書・木引田町)

中島 秀雄(写真・木ヶ津町)

松永 康子(工芸・紐差町)

税に関する作文表彰

【作文・高校生】

県租税教育推進協議会代表幹事賞

平畑 沙耶(猶興館1年)

市租税教育推進協議会長賞

田中 達矢(平戸3年)

平戸税務署長賞

西川 美里(平戸1年)

野村 唯(猶興館3年)

永富 智美(北松農業3年)

【作文・中学生】

全国納税貯蓄組合連合会優秀賞

近藤 亮太(大島3年)

市租税教育推進協議会長賞

下川 美紀(中野3年)

平戸税務署長賞

田中 友理(中部3年)

平戸税務署管内

納税貯蓄組合連合会長賞

岳下あずさ(平戸2年)

小田 知典(南部3年)

宮田 杏奈(野子3年)

田崎 美紗(生月3年)

第57回県民体育大会

【優勝】

〈団体〉

バレー(一般女子・北松)

剣道(青年男子・平戸市)

剣道(一般女子・平戸市)

〈個人〉

相撲(成年男子)

米倉 智晃(平戸市)

【準優勝】

〈個人〉

空手道(個人型・成年男子)

永田 栄二(平戸市)

陸上(男子100メートル・45歳以下)

平川 浩蔵(田平町)

〈団体〉

相撲(成年男子・平戸市)

ラグビー・平戸市

【3位】

〈団体〉

バレー(一般男子・北松)

バレー(壮年男子・北松)

ゲートボール・北松

銃剣道(一般・北松)

サッカー(40歳以上・平戸市)

サッカー(30歳以上・平戸市)

〈個人〉

陸上(女子100メートル・30歳未満)

池下真知子(平戸市)

陸上(女子走高跳・30歳未満)

池下真知子(平戸市)

銃剣道(短剣道)

浦田 勇(田平町)

【4位】

陸上(5千メートル・45歳以下)

谷本 雅嗣(生月町)

【5位】

陸上(走幅跳・40歳以下)

大山 弘之(平戸市)

【6位】

陸上(100メートル・45歳以下)

山野 美雄(平戸市)

※旧生月町・旧田平町・旧大島村の選手については、今大会まで北松浦郡代表として参加しています。

地域自治区の区長が決定

■ 図政策調整課行革推進班

☎内線2205

○生月町区長 山浦與志治さん

○大島村区長 岡村 幸夫さん

北松西部地域合併協議会の決定に基づき設置された旧生月町、旧田平町、旧大島村の地域自治区の事務所の長には事務吏員を置くこととなっていますが、旧生月町および旧大島村については、事務所の長に代えて区長を置くことが決められていました。これにより、11月17日付で区長が選任されましたのでお知らせします。

工業統計調査にご協力を

■ 図企画課地域振興班

☎内線2336

12月下旬から来年1月にかけて調査員が各製造事業所へ伺います。調査票に記入いただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので正確な記入をお願いします。

園児を募集しています

■ 図園平戸市立平戸幼稚園

☎222810

○募集対象者 小学校就学前1か年(5歳児)、または2か年(4歳児)

○願書受付期間 平成18年1月5日(木)～2月3日(金) ※入園願書は平戸幼稚園または市教育委員会にあります。

○保育料 月額 5千5百円

○園納金 約5千円

(給食費、教材費、育友会費などを含む)

○保育時間 午前8時30分～午後2時

○入園許可 入園の可否は、平成18年2月10日(金)までに郵送で通知します。

職員の人事異動

■ 図総務課人事班

☎内線2316

11月17日付

■ 生月支所総務企画課

課長兼振興班長 船原 正司

■ 大島支所総務企画課

課長 山野上和則

■ 大島支所大島診療所事務長

事務長 久保田 壽

■ 大島支所総務企画課参事

参事 幸夫(大島支所総務企画課長兼主幹)

■ 退職者(11月16日付)

山浦與志治(生月支所総務企画課長兼主幹)

岡村 幸夫(大島支所総務企画課長兼主幹)

11月28日付

■ 生月支所産業振興課

課長兼主幹 濱崎 憲治

■ 生月支所建設課

課長兼管理班長 山口 秀男

■ 生月支所産業振興課参事(農林班担当)

参事 森田 茂則(生月支所産業振興課長兼主幹)

■ 退職者(11月27日付)

森田 茂則(生月支所産業振興課長兼主幹)

※(一)内は旧所属・役職

成人式のご案内

○新成人該当者

昭和60年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた人で、本市に住所を有する人。

※現在本市に住所を有しない人でも、過去に住所を有した人であれば、参加できます。

平戸地区

■ 1月8日(日)

■ 平戸文化センター

■ 受付 正午～

■ 開式 午後1時

■ 図教育委員会生涯学習課

(☎内線2623)へ

生月地区

■ 1月3日(火)

■ 生月町開発総合センター

■ 受付 午前9時

■ 開式 午前10時

■ 図教育委員会生月分室

(☎53-0541)へ



田平地区

■ 1月4日(水)

■ 田平町民センター

■ 受付 午前10時

■ 開式 午前10時30分

■ 図教育委員会田平分室

(☎57-0207)へ

大島地区

■ 1月4日(水)

■ 大島村離島開発総合センター

■ 受付 午前9時30分

■ 開式 午前10時

■ 図教育委員会大島分室

(☎55-2511)へ



平戸市からのお知らせ

Information from Hirado City

■ごみ収集カレンダー

月 日	曜 日	大 島	大島クリーンセンター (大島村)個人持込
12/22	木	燃えるごみ 平常収集	
12/23	祝・金		受け入れます
12/24	土		
12/25	日	休み	休み
12/26	月	平常収集	
12/27	火		
12/28	水		的・山・大根坂 受け入れます
12/29	木	平常収集	
12/30	金		
12/31	土		
1/1	日	休み	休み
1/2	月	休み	休み
1/3	火		
1/4	水	全地区収集	全地区収集
1/5	木	平常収集	ごみ受取
1/6	金		受け入れます

※12月11日(日)は、個人持ち込みを受け入れます。

最近、「びん」の中に農薬などが混入した例が数件発生し、職員が緊急避難する事態が起きています。また、不洗淨のものや、異物が混入した物なども目立っています。正しく分別を行い、安全に収集・処理ができますよう、協力を願います。

◎適切な「収集・処理」に協力を
北松北部クリーンセンターからのお知らせ

年末年始のごみ・し尿収集は、「ごみ収集カレンダー」等一覧表のとおり行いますので、ご協力をお願いします。

特に、12月29日・30日および1月4日・5日に収集日になっている地区は、「決められた収集時間」までに「ごみステーション」に出してください。12月30日「決められた収集時間」以降1月3日までは、各地区の「ごみステーション」にごみを出さないようお願いいたします。粗大ごみ(旧平戸市のみ)およびし尿は、決められた期日までに予約をお願いします。

収集日の確認を！
年末年始の「ごみ・し尿収集」

市民課環境衛生班
☎内線2558

月 日	曜 日	平 戸	生 月	田 平	北松北部クリーンセンター (田平町)個人持込
12/22	木	燃えるごみ・生ごみ 平常収集	資源ごみ等 平常収集	燃えるごみ 平常収集	資源ごみ等 平常収集
12/23	祝・金				
12/24	土	休み	休み	休み	休み
12/25	日				
12/26	月	平常収集	平常収集	平常収集	平常収集
12/27	火				
12/28	水				
12/29	木	平常収集	平常収集	平常収集	平常収集
12/30	金	全地区収集		全地区収集	午後3時まで受け入れます
12/31	土				
1/1	日	休み	休み	休み	休み
1/2	月				
1/3	火				
1/4	水	月・木地区収集		全地区収集	
1/5	木	火・金地区収集	平常収集	平常収集	平常収集
1/6	金	平常収集	平常収集	平常収集	平常収集

■一般廃棄物収集許可業者一覧(事業系を除く)

			業 者 名	電 話 番 号	予 約 締 切
平 戸	粗大ごみ	北部地区	(有)平戸清掃	23-2210	12/12(月)までに予約が必要 1月4日(水)から平常収集
		中部地区	中部清掃(有)平田	28-2114	
		南部地区	谷山清掃	27-0030	
		度島地区	赤木衛生設備	25-2310	
	し尿処理	北部地区	(有)平戸衛生サービス	22-2497	
			下道清掃	22-2573	
		中部地区	八木原清掃	28-1048	
		南部地区	藤島清掃	27-0055	
浄化槽汚泥収集	度島地区	赤木衛生設備	25-2310		
		(有)鶴丸設備	23-3629		
生 月	し尿処理		(有)松尾設備	22-3351	12/20(火)までに予約が必要 1月5日(木)から平常収集
		生月地区	(有)生月衛生社	53-2282	
	浄化槽汚泥収集	山田地区	生月清掃事業所	53-0214	
			(有)生月衛生社	53-2282	
田 平	し 尿 処 理		生月清掃事業所	53-0214	12/28(水)までに予約が必要・1月5日(木)から平常収集
			(有)新北松衛生社	0956-65-2766	
			(有)新北松衛生社	0956-65-2766	
大 島	し尿処理		(有)吉田環境衛生設備工業	0956-76-2351	12/1～12/12予約 12/13～12/24予約
		的山・大根坂 神浦・前平・西宇戸	大島クリーンセンター	55-2007	
		浄化槽汚泥収集	(有)鶴丸設備	23-3629	

平戸市からのお知らせ Information from Hirado City

■第二フェリー大島 時刻表

平成17年12月20日(予定)～

	的 山	神 浦		田 平	平 戸
1 便	発 6:50	着 7:05 発 7:10	→	着 7:45 発 7:50	着 8:00
	着 9:15	←			発 8:40
2 便	発 11:00	→			着 11:35
	着 13:30	着 13:10 発 13:15	←	発 12:40	
3 便	発 13:50	→			着 14:25
	着 15:55	着 15:35 発 15:40	←	発 15:05	
4便(冬)	発 16:40	→			着 17:15
	着 18:20	着 18:00 発 18:05	←	発 17:30	
4便(夏)	発 16:40	→			着 17:15
	着 19:00	着 18:40 発 18:45	←	発 18:10	

※1月1日全便休航、1月2日は、2便～4便休航

※荒天のため、大島～薄香で運航することがあります。

※冬期間 11月1日～3月31日 夏期間 4月1日～10月31日

■料金表

車 両	片 道	往 復
3m以上～4m未満	2,600円	4,800円
4m以上～5m未満	3,300円	5,600円
5m以上～6m未満	5,500円	10,500円
6m以上～7m未満	6,400円	12,200円
7m以上～8m未満	7,200円	13,700円
8m以上～9m未満	8,000円	15,200円

※料金には、運転手1人の料金も含まれます。

9m以上の車両についてはお問い合わせください



12月20日新船「第二フェリー大島」就航！
時刻表が変わります

■大島支所産業振興課
☎内線6132

○料金(片道)
大人 640円・小人 320円
○車両予約
全車両予約が必要です。受付は、乗船日の10日前から行えます。
○予約先 平戸待合所(☎2312094)へ

大島～平戸航路に12月20日(火)から「第二フェリー大島」が就航します。就航に伴い12月20日より時刻表が次のとおり変更になりますので、お間違えのないようにお願いします。

奨学金の返還はお早めに！

■教務庶務課総務班
☎内線2605

長崎県育英会および平戸市奨学金基金貸付金は、毎年多くの学生、生徒に奨学金の貸与を行っています。あなたの返還金が、後輩の新たな奨学金となりますので、貸与を受けていた人は、納入期日を守り早めに納付しましょう。

健やかに生きるための食事学

■大島支所市民生活課福祉保健班
☎内線6113

「おいしいね」って笑顔になるのはどんなとき？楽しい食卓を日々の生活に増やしていくことは難しいことではありません。健やかに生きていくため、食事を幼少時代から大切なことだと考える講演会です。

○とき 12月14日(水)午後7時～
○ところ 大島村離島開発総合センター
○講師 県立シーボルト大学

栄養健康学科 武藤慶子 教授
「認知症高齢者と上手につきあうために」講演会のお知らせ
■大島支所市民生活課福祉保健班
☎内線6113

○とき 12月15日(木)午後2時30分～
○ところ 大島村離島開発総合センター
○講師

呆け老人をかかえる会代表

渡部三津子 氏

平戸市からのお知らせ

Information from Hirado City

「初日の出」を見に行こう！

平戸光商工課観光班
☎内線2273

○とき 平成18年1月1日(日)

午前7時開館予定

○ところ 平戸城天守閣

○入館料 大人 500円

中人 300円

小人 200円

今年も平戸城から「初日の出」を見ることが出来ます。来年は、新平戸市が誕生して初めての初日の出となる記念すべき年です。ご家族・ご友人を連れて平戸城で「初日の出」を見ませんか？先着200名に限り記念品をプレゼントします。(ただし、市民パスポートを使って無料入館した人は除きます。)

※市民パスポートの更新・申請は、平戸城で手続きが出来ます。その際、免許証や保険証など平戸市民を証明するものが必要です。

「つばきの実買い取り」のお知らせ

平戸平支所産業振興課
☎内線5154

つばき油の原料となる「つばきの実」を次のとおり買い取ります。

○品種

ヤブツバキの実(本年産に限り)

○期限 12月26日(月)

○価格 1キロ当たり 350円

○場所 田平支所産業振興課および

び北松森林組合

※サザンカの実、古い実、小石などを混入しないようよく選別し、十分乾燥させてください。また、ビニール袋に入れて口を閉じると湿気がこもるので閉じないでください。

離職者相談窓口の設置について

平戸光商工課商工班
☎内線2275

建設業を中心とする離職者の人を対象とした、早期就業支援(就職、就業、創業)の相談窓口を12月から開設します。

○とき 毎月第1・第3火曜日

○ところ 福祉事務所横相談室

○相談員

佐世保再就職支援センター相談員

「高齢者と住宅火災」

平戸市消防本部予防課
☎2213162

住宅火災による死者(放火自殺者など)を除く世代別に見てみると高齢者になるほど多くの人が亡くなっていることがわかります。高齢者の中には、いざという時の機敏な行動がとりにくく、自分の力だけでは避難できない人もいます。高齢者を火災から守るためにも工夫がぜひ必要です。

『住宅防火いのちを守る』

三つの習慣・四つの対策』

○三つの習慣

①寝タバコは、絶対やめる。

②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。

③ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

○四つの対策

①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。

②寝具や衣類からの火災を防ぐために、防炎製品を使用する。

③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器を備える。

④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

資源缶類の持ち去りに注意！

平戸市民課環境衛生班
☎内線2539

最近、市内のごみステーションからスチール缶・アルミ缶の持ち去りが確認されています。

ステーションに出されたごみを持ち去ることは、窃盗の罪に当たる場合がありますので、持ち去りを見かけた人は、車のナンバーなどを確認のうえ、本庁市民課または各支所市民生活課までご連絡ください。

毎月1日・15日のサイレン吹鳴

平戸市消防本部予防課
☎2213162

市消防本部では、毎月1日を「予防広報」、15日を「防火の日」と定めサイレンを午後8時に吹鳴しています。合併に伴い平成18年1月1日より生月地区に

おいてもサイレンを吹鳴しますので、火災と間違えないようご注意ください。

「担い手実践農場」研修生募集！

平戸農林課農務班
☎内線2260

○研修品目および募集人数

【いちご】1名

【アスパラガス】2名

○研修場所

【いちご】下中津良町

【アスパラガス】田平町小崎免、田平町以善免の2か所

○応募資格 年齢おおむね18才以上30才未満の人で、研修終了後に農業経営を開始する意欲のある人

○研修支援金 1年目 月額10万円

2年目 月額5万円

※研修終了後、3年以上就農した場合、は支援金の返済が免除されます。

○応募締切日 12月28日(水)

※人数が定数に達し次第締め切る場合があります。

■県北地区担い手実践農場研修制度について

この制度は、地域の優秀な農業者がインストラクターとなって、新たに農業に取り組む人へマンツーマンによる営農技術指導を2年間にわたって行い、自立した農業経営を行えるように支援する制度です。

給湯センター休業のお知らせ

図 観光商工課観光班
☎内線2222

12月14日(水)は、貯湯槽清掃のため休業いたします。

「にっぽん丸」船内見学者募集!

図 市観光商工課観光班
☎内線2222

12月15日(木)、川内港に寄港予定の豪華客船「にっぽん丸」の船内見学者を募集します。希望者は期限までに市観光商工課へお申し込みください。

なお、当日8時30分から川内港広場において歓迎セレモニーを行いますので市民のみなさんの参加をお願いします。

○募集定員 80名

※応募者多数の場合は初めて乗船する人を優先し、それでも定員を超える場合は抽選します。

○乗船時間

9時30分～10時30分(2回実施)

○申込期限 12月8日(木)

ニュー・イヤーパーティー参加者募集!!

図 農業後継者結婚相談所
(市農業委員会内)
☎内線2653

今、あなたが望んでいることは人との出逢いではないでしょうか。あなたの素敵な出逢いをお手伝いします。

○とき 平成18年1月15日(日)

午後1時30分～午後7時30分

○ところ 平戸地区商店街

○内容 ガラス細工づくり、男女交流パーティー

○参加要件 23歳～39歳の独身女性

○申込方法 電話またはEメールにてお申し込みください。

○締切日 12月15日(木)

※定員15名になり次第締め切ります。

○Eメール noi@city.hirado.lg.jp

灯油かんの管理と製造年月の確認

図 市消防本部予防課
☎2213162

ベランダなど雨・風・日光の当たるところに保管されている灯油かんは、機能が低下していきま。物置のような暗くて温度の低い場所に保管しておくことが一番です。ベランダなどに置く場合でも覆いをして紫外線から避けるように心がけてください。紫外線の影響を受ける状態で保管された灯油かんは、3年程度で劣化が進みます。覆いなどの処置をしても、5年を目安に取替えるのが安全です。



▲推奨認定ラベル

『社会保険料(国民年金保険料)控除証明書』

■保険福祉課国保年金班(☎内線2590) ■佐世保社会保険事務所(☎0956-34-1141)

年末調整や確定申告を行う際には1年間に納付した国民年金保険料を証明する書類の添付などが必要です。

そこで、年末調整や確定申告に必要な納付の証明書「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」を11月上旬にお送りしています。

なお、10月1日から12月31日までの間にはじめて国民年金保険料の納付があった人には翌年2月上旬にこの証明書を送付する予定です。

年末調整や確定申告の手続きの際には必ずこの証明書または領収証書が必要となりますので、申告等の時期まで大切に保管してください。

○記載の内容 平成17年中の納付済保険料額

① 納付済額 平成17年1月1日から9月30日までの間の納付済額

② 見込額 10月1日から12月31日までに納付が見込まれる保険料額

※すでに厚生年金制度等に移行している人や18年3月まで前納している人、保険料の未納期間がある人は「見込額」の表示はしていません。

③ 合計額 上記①と②の合計額

○納付対象月の表 「済(納付済)」と「見(見込み)」で表示

※国民年金保険料は全額社会保険料控除の対象です。

特設人権相談所を開設します

いじめの問題、家庭内の問題、登記に関する問題、相続・遺言の問題や、そのほか心配ごとの相談を受け付けます。相談は無料で、秘密は堅く守られます。

○相談所開設日および会場

12月6日(火)

生月船員福祉会館

12月7日(水)

大島村離島開発総合センター

12月8日(木)

田平町福祉保健センター

12月9日(金)

平戸市北部公民館

○時間は各会場とも

午前10時～午後3時まで

○相談員 人権擁護委員および法務局職員

岡長崎地方法務局平戸支局

(☎22-2263)へ

「第57回人権週間」県下一斉無料電話相談

12月4日(日)から10日(土)は人権週間です。人権擁護委員と法務局は、市民のみなさんの身近なところで、人権を守るために活動しています。家庭内のもめ事や隣近所とのトラブルなど市民のみなさんの悩みや心配ごとを、フリーダイヤルで相談してみませんか？

○とき 12月4日(日)

午前9時～午後6時

○フリーダイヤル

0120-78338-77

「放送大学」平成18年度第1学期学生募集

放送大学では、平成18年度第1学期入学の学生を募集しています。

○募集学生

【教養学部】

・全科履修生(卒業を目指す)

・選科履修生(1年間在学)

・科目履修生(6か月間在学)

【大学院】

・修士選科生(1年間在学)

・修士科目生(6か月間在学)

○願書受付

12月15日(木)～平成18年2月28日(火)まで

○入学日 平成18年4月1日(土)

○授業の視聴方法

CSデジタルテレビ放送やケーブルテレビ、各地の学習センターで視聴できます。

岡放送大学長崎学習センター

(☎095-813-1325)へ

「みんなの技能ひろば」開催のご案内

○とき 12月11日(日)

午前10時～午後2時 ※雨天決行

○ところ

県立佐世保高等技術専門学校(佐々町)

○内容

作品展示・即売コーナー、ものづくり体験コーナー、地域物産展、アトラクションなど

岡県立佐世保高等技術専門学校

(☎0956-624151)へ

祝10周年!!「平戸ひらめまつり」



今年も志々伎漁協の協力により、平戸で獲れた新鮮な「平戸ひらめ」を使ったひらめ定食・ひらめ茶漬けなどを市内飲食店で楽しむことができます。また、市内宿泊施設でも各施設趣向を凝らしたひらめ料理を堪能することができます。



○とき

平成18年1月7日(土)～4月30日(日)

○ところ 平戸地区の市街地飲食店、市内宿泊施設

※赤いのぼりが目印です。

岡平戸観光協会(☎23-8600)へ

国保連合会 介護サービス苦情相談窓口のご案内

介護保険のサービスに関する苦情や、わからないことがあるときは、まず、サービスを提供している居宅サービス事業所や介護保険施設に直接相談するか、サービスの連絡や調整を行っている居宅介護支援事業所のケアマネジャーに相談しましょう。

改善がみられないときや、対応に不満があるときは市保険福祉課介護保険班へご相談ください。

市町村での対応が困難なことや、申立人が特に望むときは、長崎県国民健康保険団体連合会(国保連合会)の苦情相談窓口へご相談ください。

■受付時間および連絡先

○受付時間

平日の午前9時～午後5時まで

※ただし、土曜日、日曜日、祝祭日を除きます。
また、12月29日(木)から1月3日(火)までの期間も除きます。

○連絡先

県国民健康保険団体連合会介護保険課

【住所】長崎市今博多町8番地2

【電話】095-826-1599

※苦情相談直通の番号です。

【FAX】095-826-1779

国保福祉課介護保険班

☎内線21000へ

出生

元気な
よい子に

赤ちゃん 保護者 行政区

【平戸地区】		
松山 清室	誠	紐差第3
坂本 ひなた	友太	清水川
柴山 れゆ	重朗	宮の浦
松口 祥子	謙治	獅子第3
赤木 優太	英雄	下大垣
久岡 瑞希	謙三	上大垣
石田 愛莉	翼	度島三免
寶亀 真帆	日出男	中野大久保
本山 雅	貢	坊方
前川 美敬	正光	大川原
山口 里菜	一守	西の久保
白土 法昭	嘉法	猪渡谷
伊藤 壮汰	孝幸	飯良第1
品川 桃乃	利憲	川内浦
小高 心愛	憲	曲り
林 大地	伸明	清水川
【田平地区】		
末永 亮真	英喜	深月
溝口 航暉	成幸	外目
安村 みつき	義弘	万場
長谷場 走	幸博	永田
平川 大和	英二	永田
【生月地区】		
川上 真悠	勝久	堺目

10/16 11/15 届出分

死亡

ご冥福を
お祈りします

氏名 年齢 死日 行政区

【平戸地区】		
森山 登志恵	63歳	10/7 赤松
田中 豊三郎	76歳	10/16 上大垣
丸山 ツギ	71歳	10/16 堤
山内 武夫	49歳	10/17 田助浦
太田 保太郎	86歳	10/17 薄香浦
永田 作夫	86歳	10/19 獅子第2
青崎 フジエ	93歳	10/21 前津吉浦
末永 一男	76歳	10/24 木引
森田 チョ	97歳	10/24 田原崎
江口 シラ	96歳	10/25 早福
森元 常	88歳	10/31 前津吉浦
近藤 トク	97歳	11/2 職人町
石本 茂	87歳	11/3 紐差第1
松山 フィ	88歳	11/6 梶子第1
植原 義雄	84歳	11/7 迎紐差
肥後 貞市	77歳	11/7 大久保
宮崎 フジエ	74歳	11/8 鮎川
柳本 スヤ	84歳	11/10 田原崎
【田平地区】		
和田 三男	77歳	10/14 米の内
雪竹 均	75歳	10/20 上里
稲澤 源二郎	91歳	10/21 上里
石田 盛一	78歳	10/23 大崎
谷渡 ソギ	95歳	10/26 米の内
迎 ヒサ子	88歳	10/27 福崎
出口 貞一	73歳	10/27 外目
吉川 貞子	36歳	11/1 福崎

松永 偕子 82歳 11/2 下里
高田 策行 85歳 11/3 福崎

【生月地区】

山内 雄介	37歳	10/16 浦南
森 正	74歳	10/24 浦北
牟田 フク	83歳	10/25 壹部
井元 久雄	85歳	10/28 浦南
五嶋 静子	76歳	10/30 浦北
大浦 文子	67歳	11/13 堺目
藤田 フサ	85歳	11/14 館浦浜
尾崎 秀夫	52歳	11/14 館浦厳
【大島地区】		
福田 シノ	90歳	10/31 東神浦

善意のともしび

篤志及び香典返しで次の方々から寄付がありました。(敬称略)
平戸市奨学資金貸付基金へ
○長与町 加布屋屋シ子
○長与町 加布屋屋シ子 (亡夫 宇藏)

広報ひらと謝礼として

- 長崎市 永田シノブ
- 福岡県 小田 勝
- 福岡県 松山 米彦
- 西有田町 松尾ヤエ子
- 長与町 加布屋屋シ子
- 福岡市 山口 強幸

10月の交通事故

件数 10件
死者 0名
負傷者 10名
(重傷)4名(軽傷)6名

10月末までの 火災救急件数

火災 17件(35件)
救急 1,021件(1,040件)
()内は昨年同期

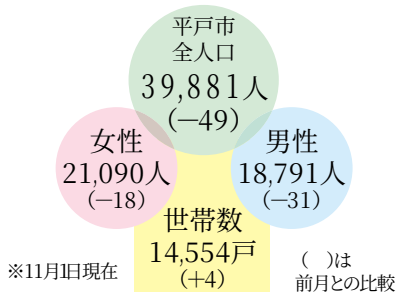


11月23日、館浦宮の下漁港広場で、いきつき勇魚まつりが行われました。新鮮な野菜や海産物など生月自慢の物産品の販売や鯨料理の試食会、各種イベントも催され、会場には、市内外より約7千人が訪れ、家族連れなどでにぎわいました。

編集室からひとこと

今月号から新企画としてスタートしました「まちのひとびとクローズアップ」。発行月に誕生日を迎えたかわいい子どもさんや、市内で働くわっかもん、またスポーツ団体や音楽団体など各種クラブを紹介するコーナーです。クラブ紹介では、活動に関するデータも紹介しています。「何か始めたいけどきっかけがない」、「どういう団体があるのか知らない」など、このコーナーであなたに合った活動を見つけてもらえれば幸いです。また、取材してほしいなど掲載を希望する団体はお気軽にご連絡ください。●

人口の動き



広報ひらど 平成17年12月号

〔編集・発行〕平戸市企画課

〒859-5192 長崎県平戸市岩の上町1508番地3

☎0950-22-4111 FAX0950-22-5178

E-mail kikaku@city.hirado.lg.jp

印刷／有限会社ケンホクプリント

100% SOY INK 古紙配合率100%再生紙、大豆油インキを使用しています。

第1回「平戸城下歌仙灯籠まつり」 ～ほのかな灯りの中、盛会に終了～



平戸の伝統行事・伝統芸能を活用した「平戸城下歌仙灯籠まつり」が10月の1か月間に渡って、商店街を中心に開催されました。歌仙灯籠や竹灯籠の幻想的な灯りの中で「平戸神楽」や「田助ハイヤ節」などが披露



され、観客席からは盛大な拍手がおこり、会場を大いに沸かせました。10月24・25日の両日には、“おくんち”と合わせて「町屋くんち料理」が平戸地区商店街の各拠点会場で観光客や市民のみなさんに振舞われ、夜には、各種団体が制作した創作オブジェが飾られるなど、訪れた人たちの目を楽しませました。また、「平戸を一句詠んでみよう」には、515通の応募があり、36作品が入選しました。

灯りオブジェの展示コンテスト
優勝 めがねマート
2位 木々津千灯籠春まつり
実行委員会
3位 ひなの会(木引田町)



まちがど SnapShot スナップショット

平戸市をぶらり歩いて見つけた素敵なシーンを紹介。



タイトル

やいざ 焼罪公園から平戸城を望む(田平町)
市民のみなさんからの投稿をお待ちしています。

平戸市ホームページアドレス <http://www.city.hirado.nagasaki.jp>